

## 「ドラゴン桜」

2023・10・17 校長 重枝一郎

よく言われる話ですが、私が10代の頃はスマートフォンはありません。LINEがないのはもちろん、携帯電話すらありません。友だちとの連絡は家の固定電話か公衆電話で、ビデオ通話なんてSFの世界でした。SFの世界が普通に日常の世界というのはあらためて世の中の変化に驚きます。

そんな世の中でみなさんは、近い将来いくつもの岐路に立ちます。受験、文理選択、進学か就職か、志望校はどこにするか、これまで同級生と横一列で進んできた大きな道が終わり、バラバラの道を歩み始めます。みなさんの中には、10代の知識や経験で将来を決断するなんて無理難題だと思う人もいるでしょう。社会の変化がある中で、親世代の願う将来設計に納得できない人も多いと思います。

世の中の変化といえば・・・

一昔前はみなさんご存じのように、日本は「ものづくり大国」と言われていました。でもそれも終焉を迎えています。その理由は、世の中に「ないもの」がなくなったからと言われています。衣食住は満たされ、便利なものも溢れています。十分すぎるほど豊かになりました。みんなが欲しがらないモノはない。ましてや社会は高齢化なので、特に高齢者は結構満足していて新しいモノを求めません。そういうスパイラルに突入しているといえます。

また、今は終身雇用制度も崩壊しています。今は数字の上では、働く人より企業の方が短命です。今の企業の平均寿命は23年、一般的な人の勤続年数は40、50年なので約半分の命です。となると、親世代の価値観は通用しません。みなさんにとっての大きなルールチェンジが始まります。それは「自分で決める時代になった」ということです。「自分で決める経験」の大切さは、これまでも言われていました。ただ「本当に」「マジで」ということです。これからのみなさんは、将来複数の会社を渡り歩くのが一般的になり、副業前提の働き方が一般的になってくるとも言われています。何か実感がわかない話かもしれませんが、でも、多様な働き方の中から、自分で自分の働き方を選ぶというルールが、最初に話した電話の話のようにすぐに定着すると思います。

漫画「ドラゴン桜」を知っていますか。2005年にシーズン1がテレビドラマ化され人気を集めていました（ちなみに本校図書室にもマンガが置いてあります）。ちょっと言いにくいけど「〇〇と△△は東大に行け！」（ちょっと言えない）という過激な決め台詞で、元暴走族の弁護士 桜木が、勉強が得意でない生徒を東大合格に導くストーリーです。このストーリーの前提となっているのは「やりたいことが決まっていなかったら、とりあえず東大に行った方がその後の人生が楽になるに決まっている」という考えでした。ある意味、東大（＝良い大学）に入ることが正解という価値観です。

しかしあれから20年たって、今は本当にそうなのかという世の中になっています。この「ドラゴン桜」のシーズン2が2021年に再びテレビドラマ化されました。このシーズン2では、桜木は何度も生徒たちに「お前が決める！」と伝えています。そして「東大はただのスタートラインだ」と語ります。合格発表の後は「東大に行って目標を突き進むもよし、合格という自信で新たな夢を探すもよし」と生徒に告げます。東大＝正解ではなく、数ある選択肢のひとつというメッセージです。この桜木の真逆の生徒への対応からも、たった20年で世の中が大きく変わったと実感します。

人の価値観の変化といえば・・・

価値観の変化を端的に示す話で、市場での経済的価値の話があります。ざっくり言うと、今は便利で役に立つ「機能」を持った商品よりも、その人らしい毎日を送る上でなんらかの「意味」を与えてくれるモノの方が、高い価値になっています。例えば車の話で、以前は「人を乗せて遠くに行けるから欲しい」といった「役に立つモノ」から、「人と差がつくカッコいいのが欲しい」といった「イケてるモノ」に変わり、今は「自分はアウトドアが好きだからコレがいい」という「自分にとって意味があるモノ」という感じでした。これまでの「便利」「快適」「オシャレ」「イケてる」というのは外から観察できる価値でした。外から観察できるというのはコピーできるということになります。だからそのうち価値は下がっていく。一方、その人の内からつくられた価値観は、その人にとっての「意味」ということになり、外からの評価は関係ありません。

これからのみなさんは・・・

みなさんがこれからの社会を生きていくためには、誰から、あなたが「意味」を与えてくれると思われる存在でないとならないということになります。つまり、誰かにとって「意味」のある内面をともなった人でなければならぬということになります。それは学歴や資格だけではなく、「この人と働きたい」と思われる「人の中身」が重視されていくということです。